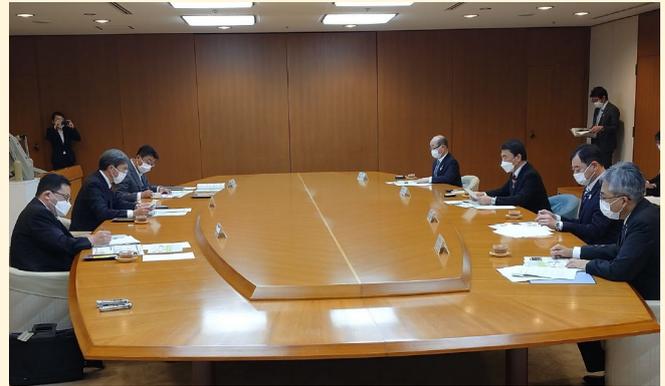


秋葉復興大臣の動き

8月17日 宮城県知事訪問



村井知事から要望書が手交される



村井知事との意見交換

8月17日（水）、秋葉賢也復興大臣は大臣就任後初めて村井嘉浩宮城県知事を表敬訪問しました。村井知事より要望書が手交された後、意見交換を行い、会見で「これからも現地、現場主義を大事にしながら、しっかりと被災地、被災者の皆さんに宮城県と十分連携をしながら、寄り添って取り組んでまいりたいと思います。」と述べました。

9月14日 宮城県(女川町・南三陸町)訪問・視察



女川町役場・慰霊碑前にて献花



南三陸町復興祈念公園にて献花



南三陸311メモリアル前にて記者会見

9月14日（水）、秋葉賢也復興大臣は、石巻市の宮城復興局で職員に訓示を行い激励しました。

女川町では女川町役場を小島敏文復興副大臣とともに訪れ、慰霊碑前にて献花を行った後、須田善明女川町長より復興状況等のほか、佐藤良一女川町議会議長から復興の課題について説明を受けました。

南三陸町では震災復興祈念公園にて献花した後、防災対策庁舎を訪れ、佐藤仁南三陸町長より復興まちづくりの現状や10月1日グランドオープン「南三陸311メモリアル」についての説明を受けました。

視察後の会見で「各自治体の献身的努力できれいなまちがつけられたが、人口流出などの課題は残る」と指摘。「地元選出の大臣として被災地に寄り添い、なりわいの再生や心のケアの検証と充実に取り組む」と力を込めました。

9月22日 宮城県(名取市)訪問・視察



名取市震災メモリアル公園にて献花

9月22日(木)、秋葉賢也復興大臣は、名取市を訪れ、山田司郎名取市長の案内で名取市震災メモリアル公園にて献花。その後、かわまちてらす閣上を訪問し、山田市長より復興状況等の説明を受けました。

9月28日 宮城県(東松島市・気仙沼市・石巻市)訪問・視察



東松島市東日本大震災復興祈念公園にて献花



気仙沼市復興祈念公園にて献花



石巻南浜津波復興祈念公園にて献花



みやぎ東日本大震災津波伝承館にて記者会見

9月28日(水)、秋葉賢也復興大臣は、東松島市東日本大震災復興祈念公園を訪れ、慰霊碑前で献花。その後渥美巖東松島市長の案内で震災復興伝承館を視察しました。市役所では幹部職員への挨拶を行いました。

気仙沼市では菅原茂気仙沼市長の案内で気仙沼市復興祈念公園を訪れ、モニュメント(祈りの帆)にて献花を行った後、伝承彫刻前にて復興状況等の説明を受けました。

石巻南浜津波復興祈念公園では、齋藤正美石巻市長、宮城県東部地方振興事務所小林一裕所長の案内で、石巻市慰霊碑にて献花。祈りの場にて献花した後、みやぎ東日本大震災津波伝承館で齋藤市長より復興状況の説明、小林所長より伝承館の説明を受けました。

視察後の会見で大臣は「県内のインフラ整備は一部を残すだけになったが、雇用確保となりわい再生は大きな課題だ」と強調。「多くの津波被災自治体は人口減少に直面している。震災後の全国、世界からの支援は関係人口を糸口に地域活性化を図るうえで、十分財産になる。自治体の取り組みに寄り添って支援していく」と述べました。

小島敏文復興副大臣は、9月2日（金）・7日（水）・8日（木）・13日（火）・14日（水）宮城県を訪問し、宮城県沿岸15市町の首長への就任挨拶と意見交換を行いました。その間、慰霊の場でもある名取市震災メモリアル公園・鳥の海公園・石巻南浜津波復興祈念公園、名取川堤防沿いにできた飲食店や海産物、スイーツ店等が軒を連ねるかわまちてらす閣上、震災により大きな被害を受けたが、サイクリングロードやレストラン・スポーツ施設・温泉などがあるサイクルスポーツセンター、旧北上川沿いにできたにぎわいを創り出す店舗や飲食施設が入っているいしのまき元気いちばや、東日本大震災で親をなくした震災遺児の支援と心のケアを行っている仙台レインボーハウス、さらに、被災した建物をなるべくありのまま残した校舎や展示物・映像等でその当時の様子がうかがえる震災遺構荒浜小学校の視察も行いました。

女川町役場・南三陸町震災復興祈念公園では、秋葉賢也復興大臣とともに献花・黙とうを行いました。

山元町や岩沼市内の現地視察を行い、集団移転を行った岩沼市玉浦西地区においてJOCA東北の星英次理事より、被災者支援の取り組み状況・高齢者等の見守り活動について、また玉浦西まちづくり住民協議会森博会長よりコミュニティ維持に向けた取組について説明を受けました。

各市町の首長や関係者との意見交換・各地の復興の現状を視察することで、復興が進んでいることを実感するとともに、震災直後にはなく11年経った今、被災地の高齢化・コミュニティ形成・心のケアといった課題も見えてきました。そうした新たな課題に取り組んでいきます。



利府町役場にて熊谷大町長と意見交換



塩竈市役所にて佐藤光樹市長と意見交換



気仙沼市役所にて菅原茂市長と意見交換



名取市役所にて山田司郎市長と意見交換



岩沼市役所にて佐藤淳一市長と意見交換



東松島市役所にて瀧美巖市長と意見交換



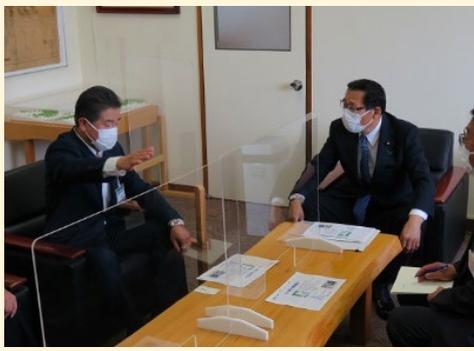
仙台市役所にて郡和子市長と意見交換



多賀城市役所にて深谷晃祐市長と意見交換



山元町役場にて橋元伸一町長と意見交換



七ヶ浜町役場にて寺澤薫町長と意見交換



わたり温泉鳥の海屋上にて山田周伸町長より復興状況について説明を受ける



宮城県庁にて村井嘉浩知事と意見交換



石巻市役所にて齋藤正美市長と意見交換



松島町役場にて櫻井公一町長と意見交換

宮城県内商談会・式典出席



東北復興水産加工品展示商談会2022



仙台国際センターで開催された「東北復興水産加工品展示商談会2022」において、9月13日（火）小島復興副大臣は祝辞を述べ、商談会を視察しました。

9月14日（水）には秋葉復興大臣も商談会を訪れ13カ所のブースを視察しました。

この商談会は、東日本大震災から11年が経ち、生産体制は整ってきていますが、売り上げの回復が遅れている常磐・三陸の販路拡大や情報発信する場として3年ぶりに開かれ、水産業界の復旧・復興へとつながるような情報を発信しております。

9月20日（火）、小島復興副大臣はギラッド駐日イスラエル大使閣下と共に亘理町で行われた『イスラエル独立74周年、日本・イスラエル国交70周年記念式典 in WATARI』に出席し、祝辞を述べました。

イスラエルは、東日本大震災後亘理町を訪れ、支援物資を届けました。その後被災者の心のケアや子供たちへの教育支援を続け、2020年には東京五輪・パラリンピックの『復興ありがとうホストタウン』を締結するなど震災からこれまで絆を深めてきました。

小島復興副大臣は「イスラエルへの感謝を申し上げるとともに、被災地の復興に向け、現地現場主義を徹底して取り組んでいきます」と述べました。



イスラエル独立74周年
日本・イスラエル国交70周年記念式典in WATARI

【編集後記】

◇今回は秋葉復興大臣就任後、宮城県内の訪問・視察記事を掲載したほか、小島復興副大臣の県内沿岸15市町の首長への訪問・視察記事を掲載いたしました。毎回、対応いただく市町の皆様いつもありがとうございます。現地ですの声を聴かせていただくことで、更なる復興へ向け、引き続き取り組んでいくことを確認できました。

◇10月1日には、南三陸町に県内18番目の道の駅「さんさん南三陸」が完成し、秋葉復興大臣や国立競技場の設計でも知られる建築家隈研吾氏らが出席し盛大なオープンセレモニーが開催されました。「南三陸さんさん商店街」に震災伝承館「南三陸311メモリアル」やバス高速輸送システム（BRT）の「JR志津川駅」、観光案内施設「ポータルセンター」も加わりました。「道の駅によって町の過去と未来、さらに町民のなりわいである海と山をつなげることをイメージした」と隈氏は説明しました。みなさんも出かけてみてはいかがでしょうか。（支所次長 齊藤）